

共用品推進機構だより 2016年03月04日(44)

## 目次

(204) 共用品推進機構関連記事

▽「シャンプー容器から、ボディソープに一本の凸線へ  
より多くの人が使えるモノ・サービス／星川安之」

(205) 賛助会員ニュース

▽「障害者向け開発を支援 凸版、ミライロ提携」

(206) 製品関連記事

▽「要介護者向け婦人靴『poem』 気分も華やぐ／パンジー」

(207) サービス関連記事

▽「コーヒーマシン貸し出し 高齢者「憩いの場」に／ネスレ日本」

(208) 新刊紹介

▽『授業のユニバーサルデザイン

教科教育に特別支援教育の視点を取り入れる Vol.8

保存版！授業のユニバーサルデザイン基本キーワード

中学校における授業のユニバーサルデザイン』

▽『今日からできる障害者雇用』

▽『テオの「ありがとう」ノート』

---

(204) 共用品推進機構関連記事

▼「シャンプー容器から、ボディソープに一本の凸線へ  
より多くの人が使えるモノ・サービス／星川安之」

2015年2月より、側面と上部に一本の凸の直線が表示されたボディソープ容器が、スーパー、コンビニ等に並び始めました。

これは目の不自由な人からの要望で生まれたものです。「シャンプーのきざみは、大変役立っている。けれど、宿泊施設や公衆浴場には最近、三つの容器があり、どれも同じ形で識別することが困難である。何とかならないだろうか？」という内容のものでした。

さっそく業界団体の人たちに集ってもらい、話し合いの場をもちました。結果はすぐに出ました。ボディソープ容器用に、触って識別できる記号を決め推進するというのです。

どの仕様であれば、触って識別することが容易か、6つの案を作成しました。そして、比較調査を、視覚に障害にある人たちに行ってもらいました。

結果、凸の線を一本、ボディソープ容器の側面と上部に付ける案に決めることができました。

この案は、JIS S 0021 包装—アクセシブルデザイン—一般要求事項に掲載され、そして、続々と発売されるようになりました。

今回の凸線は、当事者団体が不便さを企業に伝えるところから始まりました。その課題を多くの関係機関で共有した結果、JISに採用され、複数企業から凸線がついた商品が出るに至りました。当事者団体からメーカーに「たすき」がしっかり渡されたという大きな意味があると思います。

更に、多くの機関に「たすき」が渡り、より多くの人への便利さにつながることを願っています。

(福祉介護テクノプラス 2016年1月号より抜粋)

---

## (205) 賛助会員ニュース

### ▼「障害者向け開発を支援 凸版、ミライロ提携」

凸版印刷はこのほど、ユニバーサルデザインのコンサルティングを手がけるミライロと業務提携した。3月から、障害者や高齢者の視点に立った製品やサービス開発を支援するサービスなどを本格的に始める。「障害者差別解消法」の施行を4月に控え、企業などからのニーズが高まると判断した。製品・サービス開発を支援する。コンサルティングサービスのほか、企業向けに「ユニバーサルマナー検定」を実施する。

コンサルサービスでは、より多くの人たちが使いやすいような接客や災害対応マニュアル、パンフレットなどの企画・制作を手がける。

(日経MJ 2016年2月26日9面)

---

## (206) 製品関連記事

### ▼「要介護者向け婦人靴『poem』 気分も華やぐ／パンジー」

靴メーカーのパンジーが2015年9月に発売した「Poem(ポエム)」は花柄や赤など明るいデザインを施した要介護者向けの婦人靴。要介護者から「もっと華やかな靴を履きたい」という声を集めて開発した。

「ポエム」は足元に不安のある要介護者が履ける靴として有料老人ホーム運営のオリックス・リビングと共同開発した。外履きはファスナーやベルト、ゴムひもなど、履き方別に4タイプがあり、各3色を展開する。いずれも花柄を施したり、光沢のある素材を使うなどしてデザイン性を重視した。

都内を中心に展開するパンジーの直営店のほか、一部百貨店で取り扱う。16年1月にはオリックス・リビングの老人ホームでの展示販売会も始めた。(日経産業新聞 2月26日20面より抜粋)

---

## (207) サービス関連記事

### ▼「コーヒーマシン貸し出し 高齢者「憩いの場」に／ネスレ日本」

ネスレ日本、薬局など開拓コーヒー大手のネスレ日本が青森県の調剤薬局で今月、コーヒーマシンの貸し出しを始めた。高齢者を見守れるマシンも開発しており、グローバル企業のネスレの中で高齢者に焦点を当てる日本独自の取り組みを進めている。

ネスレ日本は今後の方針として「製造業からサービス業への転換」を図ると強調している。マシンを使った職場の交流、高齢者の憩いの場作り、親の見守りサービスはコミュニケーションの希薄化や地方の過疎化といった課題を解決する手段となる。

(日経産業新聞 2月26日21面より抜粋)

---

(208) 新刊紹介

▼『授業のユニバーサルデザイン』

教科教育に特別支援教育の視点を取り入れる Vol. 8  
保存版！授業のユニバーサルデザイン基本キーワード  
中学校における授業のユニバーサルデザイン』

教科授業に特別支援教育の考え方を取り入れ、クラスの子どもたち全員が楽しく「わかる・できる」授業をつくるノウハウを紹介。Vol. 8は、授業のユニバーサルデザインの要となる基本のキーワードなどを収録。

編著：桂聖（かつら・さとし）

発行：日本授業UD学会

発行：東洋館出版社

本体価格：2100円（税別）

ISBN：978-4-491-03183-5

▼『今日からできる障害者雇用』

障害のある人を雇う企業担当者が直面する問題を、雇用の準備段階から、実際に障害のある人が働き始め、職場に定着するまでの流れに沿ってQ&A形式で解説。複雑な法律や制度、さまざまな障害の特徴もわかりやすく説明する。

編著：大胡田誠（おおごだ・まこと） 関哉直人（せきや・なおと）

発行：弘文堂

本体価格：2000円（税別）

ISBN：978-4-335-35658-2

▼『テオの「ありがとう」ノート』

体が不自由で、車いす生活をしている12歳の少年、テオ。ある日、テオは「ありがとう」と「すみません」を言うのをやめることにした。でも、これはそう簡単なことではなくで・・・。

著：クロディーヌ・ル・グイック＝プリエト

訳：坂田雪子（さかた・ゆきこ）

発行：PHP 研究所

本体価格：1400 円（税別）

ISBN：978-4-569-78534-9

---

（編集後記）

ISO/IEC ガイド 71（高齢者及び障害のある人々のニーズに対応した設計配慮指針）が 2014 年 12 月に改訂されました（新タイトルは「規格におけるアクセシビリティ配慮のための指針」）。これに伴い、このガイドを基とする JIS 規格である JIS Z 8071 も改正することになりました。平成 26 年度から改正委員会を開催し、改正案作成の作業をしてきました。改正委員会の委員の皆様にご協力を頂き、できるだけ理解しやすい文章にするために何回も修正を行い、ようやく先月末に改正案を完成することができました。どうも有難うございました。来年度に改正 JIS として発行されることとなります。

（松岡 光一）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>